

技術的要件_要求仕様書（医事システム）「診療情報抽出」

通しNo	機能	No	機能詳細
1.診療情報抽出			
1	診療情報抽出機能	1	医療事務システムで登録する患者基本、傷病名、保険、住所、外来履歴、入院履歴、算定履歴、診療情報、請求情報、レセプト・債権情報に対して条件を指定しデータの抽出ができること。
2		2	抽出したデータをCSVファイル、EXCELファイル、MDBファイル、XMLファイルそれぞれの形式で保存し、市販ソフトで加工が自由にできること。
3		3	抽出一覧として表示する項目は、抽出項目、順序も自由に変更できること。
4		4	検索タイトルは自由に変更できること。
5		5	検索タイトルはフォルダごとに分類して管理できること。
6		6	抽出条件には、データベースに格納されている内容を任意に設定できること。
7		7	データベース内の項目名は、格納内容が理解しやすい日本語項目名称になっていること。
8		8	一旦作成した抽出条件は、条件変更等行って流用ができること。
9		9	縦計、横計それぞれで集計行を追加できること。 また、指定条件ごとに平均、合計、最大、最小を計算できること。
10		10	検索・抽出処理のうち、前回処理状況として時刻と処理時間、抽出件数が表示されること。
11		11	抽出処理実行をスケジュール設定し、定刻に自動実行をできること。
12		12	検索ファイルのショートカットキーを作成して実行できること。
13		13	メニューから別アプリケーションの起動ができること。
14		14	利用者ID、パスワードでログイン制御ができること。
15		15	サーバベース方式による仮想デスクトップ環境でも利用可能なこと。